

藝文やまなし

題字 金井 昭堂



総合展示



総合舞台

平成31年3月号

Vol.40

CONTENTS

- ◆平成 30 年度を振り返って 2
- ◆第 18 回やまなし県民文化祭の開催状況 3
- ◆県政功績者表彰、山梨県文化賞文化功労者賞、
山梨県文化賞特別賞、山梨県文化賞奨励賞
受賞者のご紹介 4 ~ 5
- ◆いんふおめーしょん 6 ~ 7
- ◆賛助会員の紹介 8



平成 30 年度を振り返って

山梨県芸術文化協会会長 野 口 英 一



花々のつぼみもほころびはじめ、日ごとに春めいてまいりました。

平成 30 年度も山梨芸術劇場、指導者派遣などの事業について、会員の皆さまのご協力により、無事に終了することができました。また、第 18 回やまなし県民文化祭についても、本協会が主体となって、総合舞台や総合展示、部門別フェスティバル等で活躍していただき、多くの県民の皆さまに文化芸術活

動への参加や鑑賞の機会を創出することができました。

山梨の文化芸術に関わる大きな出来事として、昨年 12 月に「山梨県文化芸術基本条例」が制定されたことが挙げられます。この条例の検討会議に、私が協会を代表して参加いたしました。

この条例は、心豊かな県民生活、活力ある地域社会の実現、県経済の活性化に寄与することを目的としたものです。条例では、文化芸術の振興、担い手の育成、地域づくりなどの施策の基本となる事項について定め、その施策を総合的かつ計画的に推進していくとしています。県はこの条例に基づいて、文化芸術の振興に関する基本計画を策定し、実施する責務を担います。一方、私たち文化芸術団体には、自主的かつ主体的に文化芸術活動の充実を図り、文化芸術の振興に積極的な役割を果たすよう求められています。また、11 月を文化芸術推進月間と定め、県民がより一層、文化芸術に触れることができる機会の創出を図ることも定められました。

私には「国民文化祭・やまなし 2013」以降、山梨の文化芸術を更に盛り上げたいとの思いがありましたので、この条例がその良い契機になるものと思っています。本協会では、小中学校における文化芸術活動への指導者派遣や、優れた芸術を鑑賞する機会の提供を行っています。この条例が本協会の活動を更に後押しし、文化芸術活動を行う者の裾野拡大や担い手の育成に繋がるとともに、山梨の文化芸術の保存や継承が推進されるものと期待しています。

さて、2020 年はいよいよ東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。世界中の国や地域から多くの方々が訪れることが想定され、山梨の文化芸術の魅力を発信する絶好の機会となります。また、2020 年にはやまなし県民文化祭も第 20 回を迎えます。

今まさに、山梨における文化芸術の振興において、大きな節目を迎えていて、今後本協会の役割も非常に大きなものになると考えています。会員の皆さまにおかれましては、本協会の事業に対し、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

最後に、会員の皆さまの今後ますますのご健勝とご活躍をお祈りいたします。



第 18 回やまなし県民文化祭の開催状況

●●● 総合舞台

平成 31 年 2 月 17 日（日）、舞台系各部門による総合舞台が『自然への讃歌』をテーマに 920 人の来場のもと、盛大に開催されました。今回は合唱や演劇、舞踊等 6 つの舞台からなり、それぞれの部門がその特徴を生かしながら、自然の美しさ、荘厳さ、豊かさを表現した子どもから大人まで楽しんでいただける舞台となりました。



●●● 総合展示

平成 31 年 1 月 17 日（木）～ 21 日（月）、『総合展示－美の競演・やまなしの作家たち－』が県立図書館イベントスペースで開催され、1,000 人の来場がありました。美術・書道・写真・華道・フラワーデザイン・ハンドクラフトの各分野の最前線で活躍する県内アーティストの作品が一堂に会する貴重な機会に、「いろんなジャンルの名作が見れ、大変良かった」「素晴らしい作品に感動した」「毎年楽しみにしている」などのご意見をアンケートを通じていただきました。来場者から大変ご好評をいただくとともに、リピーターの存在も垣間見え、本展示会が定着してきたことがうかがえました。



●●● 部門別フェスティバル

発表・展示・舞台の各部門がフェスティバルを開催しました。担い手育成を図る「参加促進事業」では、外国人や学生の参加者を募る工夫をした部門や、外部の講師を招き、講演会を実施した部門、ものづくりを親子で体験した部門、ワークショップ参加者が舞台上で演奏した部門など、様々な取り組みが行われました。



平成 30 年度に、当協会会員で「県政功績者表彰」「山梨県文化賞 文化功労者賞」「山梨県文化賞 特別賞」「山梨県文化賞 奨励賞」を受賞されたみなさまを、喜びの声とともにご紹介致します。

県政功績者表彰 受賞者

県政功績者表彰を受賞して

鈴木 章安（石蹤）

平成 30 年度県政功績者表彰の栄に浴し、深く感謝申し上げます。

教育文化部門での表彰とのことですが、唯々、私に与えられた書道界の仕事を多くの人々の御支援を得て、私の能力の範囲内で精一杯務めさせて頂いたにすぎません。しかしそれが認められたということで、とても嬉しく思います。

今、山梨県の書道界は、若くして中央で活躍する人がとても増えてきています。又、高校生の書道に親しむ人も多くなり、その人達が様々な書道のイベントを企画し、書道文化の啓蒙に努力しています。とても嬉しいことです。私もこれからの書道人生、微力ではありますが、そういった若い人達の手助けが出来ればと思っております。それが今回の受賞に対する恩返しになるのではないかと考えています。



山梨県文化賞文化功労者賞 受賞者

歌う喜びは 生きる喜び

高柳 勉

この度は、文化功労者賞の栄に浴し、身に余る光栄と、心から感謝申し上げます。

山梨の合唱文化にも、最初に道を切り拓いた方々がいらっしゃいます。その道を辿るとき、夢と希望を持って田畑を耕し、種を蒔いた方々に思いを馳せるとともに、深い感謝と敬愛の気持ちを忘れてはなりません。

そして、これまで支えて頂いた皆様に心からお礼申し上げます。共に受賞を喜びたいとおもいます。

今後も、一つ一つの音が、驚き喜びであり、常に微笑みの中に音がありますように。

“歌う喜びは 生きる喜び”を目標に、合唱を通して、表現の可能性に挑戦して参りたいとおもいます。



山梨県文化賞特別賞 受賞者

お礼のことば

三枝 亨（浩樹）

平成 30 年度山梨県文化賞特別賞にお選びくださった関係各位の皆さまに、心からお礼を申し上げます。

「甲斐が嶺めぐる甲府市の 舞鶴城にほど近く」と旧春日小学校（現舞鶴小学校）の校歌にあるように、甲府はうつくしい自然に恵まれたところですが、小さい頃はめぐりのやまなみや風土に関心を寄せるべくもなかったのですが、次第に住み慣れるにつれて、甲斐の国の麗しさに目が開かれていきました。南に富士、西に南アルプス、北に八ヶ岳の雄姿を望みつつ暮らすよろこび。かかるささやかなよろこびに感応するところ。そして、この〈うまし国〉に暮らす人々にそっと寄り添う風土の力。それらひとつひとつの恵みを享受しつつ、歌を詠みはじめて 50 有余年。私もいつか 70 歳の齢を越えました。

「芋の露連山影を正しうす」（蛇笏）、「水澄みて四方に関ある甲斐の国」（龍太）、折々心に浮かんでくるこれらの句に励まされながら、これからも歌を詠んでゆく所存です。





山梨県文化賞奨励賞 受賞者

美術

文化賞奨励賞を受賞して

加島 査

この度は文化賞奨励賞をいただき、厚くお礼申し上げます。

私と美術（絵画）との出会いは、50年前、恩師、滝沢忠三氏の指導を受けた事により始まりました。

その後、中央の新槐樹社、山梨美術協会より会員として受け入れていただいております。きょう今日があるのは、関係各位、諸先輩のお蔭と、心より感謝しております。

この間、役員としての仕事や、毎年の個展の開催や団体展の出品など行っておりますが、作家としての姿とは、日々の努力と精進を重ねて、何よりも優れた作品を創る事にあると思っております。

歩いた跡が「道になる」ような、見果てぬ夢に向かって生きていく所存です。

今後共、御指導、御鞭撻をお願い申し上げます。



書道

文化賞奨励賞を受賞して

駒田 千文

文化賞奨励賞を頂くことが出来、ありがたく心より御礼を申し上げます。

これも県民文化祭書道部門長の大橋洋之先生を始め書道会の先生方や身近で支えて下さった皆様のお蔭であると、深く感謝をしております。

“書”の魅力は、墨色 線質 空間の美等、古筆に基づいて限りなく求めていくことだと思います。長く継続することで何かを得られる、その大切さを改めて実感しているところであります。

最近は高齢の仲間も多くなりました。目標をもって生きがいとして励む書の意味も考えながら、多くの書友と共に切磋琢磨して、微力ながら山梨の文化向上にも努めて参りたいと存じます。



邦楽

文化賞奨励賞を受賞して

中村 麗子（麗声）

この度、文化賞奨励賞の栄に浴し、身に余る光栄と深く感謝申し上げます。

この奨励賞を受賞するに際しましては、邦楽部門のご理解の下と深く感謝申し上げます。私がお箏を始めたのは、6歳で、60有余年になります。現在邦楽が低迷している中、小中、高生の皆様方が、お箏に興味をもって下さる姿を見ると大変嬉しく思います。日本古来の楽器を習う生徒さんや関心を持つ生徒さんが一人でも多くなるよう努力をして参りたいと思います。又、各、場所々で依頼された折、お箏の音は、素晴らしいとよく耳にし、皆様に喜んでいただきます。そのことが、私達には何よりの励みとなり、これからも微力ではございますが、山梨の邦楽発展のため、尚一層尽力する所存であります。



吟剣詩舞

文化賞奨励賞を受賞して

山縣 博子（静博）

この度は文化賞奨励賞をいただき、身に余る光栄と心より感謝申し上げます。

先輩からのお誘いで詩舞を始めて40年、詩吟に合せて舞うことに魅了されました。

伝統芸能である吟剣詩舞道を先人達が受け継ぎ、礼と節を重んじ、私達を指導して下さったことに改めて感謝いたします。

会員の減少する昨今ではありますが、自身も研鑽に努め、吟詠剣舞詩舞を生涯学習として、幼少青年には親しむ機会を持ち、地域の文化活動に積極的に参加し、多くの人々にその良さを感じ知ってもらいながら底辺を広めていきたいと思ひます。また現代の人々にも親しみを感じて見ていただけるような工夫をした、魅力ある舞台発表をする等、これからも精進してまいりたいと思ひます。



吹奏楽

かいじ国体そして国民文化祭

古屋 幸雄

永年に亘る吹奏楽活動におけるハイライトの一つに国体がある。350名の合唱・360名の吹奏楽による、「君が代」「県之歌」「若い力」の式典三曲を指揮させて戴いた。この年が昭和天皇最後の御臨幸であった。集団演技では、拙作「うるわしき甲斐路」の音楽により、2,700名の中学生がグラウンド狭しと舞い踊った光景が、鮮やかに思い出される。国体祭では、自作曲の吹奏楽のための「甲州縁故節」を100余名の中学生バンドを指揮して演奏し、「富士山」世界遺産登録を祝って、国体の折に作曲した行進曲「富士山」を、高校生合唱団・吹奏楽団を指揮する光栄に浴した。この度、山梨県文化賞奨励賞を受賞することができ、大変うれしく、ありがたく思いつつ、吹奏楽というジャンルに、光が当てられたことに、深く感謝し、今後も吹奏楽界一丸となって邁進する所存であります。





※4月からのイベントを中心に掲載しています（HPには、お寄せいただいた全情報を掲載します）。
 ※会員名簿記載順に掲載しています。
 ※終了したイベントもありますが、活動紹介として掲載しています。

美術部門

白濤会

■第48回白濤会美術展

日 時：5月22日(火)～26日(日) 9:30～17:00
 場 所：山梨県立美術館 県民ギャラリーA・B室
 入場料：無料
 内 容：会員62名と一般公募（入選、入賞）を展示
 （作品種別は油彩、日本画、水彩、アクリル、彫刻、
 工芸、複合立体等を一堂に展示）。

青群美術会

■青群美術展

日 時：4月2日(火)～7日(日) 9:00～17:00
 場 所：山梨県立美術館 県民ギャラリーA室
 入場料：無料
 内 容：青群美術会会員13名の作品発表（油彩、水彩他）。
 30点の展示。100号～30号。

青樹会

■第63回 青樹展

日 時：8月10日(土)～15日(木) 9:00～17:00
 （初日12:00～／最終日16:00まで）
 場 所：山梨県立美術館 県民ギャラリーA・B室
 入場料：無料
 内 容：会員15名が、この1年間に現代性をもつ具象絵画を
 追究した作品、主に油彩の大作30点(F50～F100
 号)、小品(F4～F10号)15点の合計45点を出品する。

峡北美術協会

■第73回峡北美術協会展

日 時：4月29日(日)～5月5日(日)
 場 所：山梨県立美術館 県民ギャラリーA・B室
 入場料：無料
 内 容：峡北美術協会会員、会友37名の油彩・水彩・日本
 画等1人1、2点を出品。

■第12回スケッチを楽しむ会

日 時：10月19日(土) ※雨天の場合は20日(日)
 場 所：北杜・韮崎・甲斐市内のいずれか（検討中）
 入場料：無料
 内 容：一般参加者を募集し、峡北美術協会の仲間と一緒に1
 日スケッチをして楽しむ。協会員が指導助言をする。

山梨美術協会

■第82回山梨美術協会展

日 時：7月4日(木)～12日(金)（8日(月)休館）
 （2日(火)搬入受付、3日(水)審査・展示準備）
 場 所：山梨県立美術館 県民ギャラリーA・B・C室
 入場料：無料
 内 容：一般応募入選者及び会員・準会員の作品（油彩、水
 彩、版画、日本画、彫刻、工芸、ミクストメディア）
 約250点の展示発表。

書道部門

山梨書作家連盟

■第11回山梨書作家展

日 時：7月20日(土)～26日(金)（22日(月)休館）
 9:00～17:00
 （初日：13:00から、最終日：16:00まで）
 場 所：山梨県立美術館
 入場料：無料

内 容：会員167名の2年に1度（隔年開催）の書道展。

写真部門

山梨県写真団体連絡協議会

■山梨県写真団体連絡協議会第18回合同展

日 時：6月25日(火)～30日(日) 9:00～17:00
 初日13:00～ 最終日15:00まで
 場 所：山梨県立美術館県民ギャラリーA室
 入場料：無料
 内 容：山梨県写真団体連絡協議会所属24部の中から代表
 が出品し、展示する。

華道部門

山梨県華道協会

■第27回山梨県華道協会展

日 時：4月12日(金)～17日(水)
 場 所：岡島百貨店7階大催場
 入場料：無料
 内 容：県華道協会登録19流派による展示。代表19、選
 抜会員240名、計259作品の発表展示。

音楽部門

山梨交響楽団

■第46回定期演奏会（日フィン外交樹立100周年記念）

日 時：6月23日(日) 13:00開場、14:00開演
 場 所：山梨県立県民文化ホール 大ホール
 入場料：一般1,500円 学生1,000円（予定）
 内 容：指揮：新田ユリ
 ゲストコンサートマスター：永峰高志
 曲目：シベリウス／交響詩「フィンランディア」合
 唱付き、交響曲第1番、交響曲第5番

甲府室内合奏団

■甲府室内合奏団定期演奏会

日 時：10月19日(土) 18:00～20:00
 場 所：山梨県立県民文化ホール 小ホール
 入場料：2,500円
 内 容：クラシックを中心とした演奏会。
 ウォーロック／カプリオール組曲、メンデルスゾー
 ン／シンフォニア第8番
 弦楽合奏とソプラノ（曲目未定）
 指揮：堀了介 ソプラノ：川口聖加

南アルプス桃源交響楽団

■南アルプス桃源交響楽団第46回定期演奏会

日 時：6月2日(日) 13:00開場、13:30開演
 場 所：南アルプス市 桃源文化会館
 入場料：前売り 大人 700円 学生300円
 当 日 大人1,000円 学生500円
 内 容：指揮：田中正司
 曲：レハール／金と銀、リスト／レ・プレリュード、
 サン＝サーンス／アルジェリア組曲

依田雅子

■スプリングコンサート

日 時：4月14日(日) 15:00～

場 所：内藤楽器 ハーモニーBOX 3階ホール
 入場料：無料
 内 容：学生によるピアノコンサート。日本音楽教育学会会員として社会音楽教育研究の展開の一つ。児童期からの学習活動内容を向上すべく活動。桐朋音楽生によるミニコンサートも含む。

合唱部門

山梨県合唱連盟

■第59回山梨県合唱祭

日 時：6月8日(土)、9日(日) 10:00 開会予定
 場 所：都留うぐいすホール
 入場料：無料
 内 容：県内の合唱団が一堂に集い、日頃の練習の成果を発表する。

櫻田 清

■第46回山梨県ママさんコーラス大会

2019 山梨ときめきコンサート 合同演奏会
 日 時：11月23日(土・祝) 12:30 開場、13:00 開演
 場 所：南アルプス市 桃源文化会館音楽ホール
 入場料：無料
 内 容：県下の合唱グループの発表機会の提供と交流会の開催による合唱文化の振興をはかるもの。

邦楽部門

雨宮洋子 箏曲苑

■雨宮洋子&箏アンサンブル 箏の調べ

日 時：7月13日(土) 15:30 開場、16:00 開演
 場 所：山梨県立図書館 多目的ホール(2階)
 入場料：無料(先着160名、事前申込不要)
 内 容：主催：山梨県立図書館 おんがくかい
 お問い合わせ 055-255-1040
 箏の独奏とアンサンブルで、一部は古曲から現代曲の純邦楽的な演目、二部は一般に親しまれている日本の歌を箏アンサンブルで演奏する。

山梨県尺八協会

■第37回竹の和尺八演奏会

日 時：4月27日(土) 12:00 ~ 17:00
 場 所：山梨県立県民文化ホール 小ホール
 入場料：無料
 内 容：日本の伝統楽器の尺八による尺八本曲及び箏、三絃との合奏曲。古典から現代まで全20曲。

やまなし邦楽合奏団「響鳴」

■やまなし邦楽合奏団「響鳴」第12回定期演奏会

日 時：4月21日(日) 13:30 開演
 場 所：甲府市総合市民会館 芸術ホール
 入場料：一般：900円 学生以下：無料
 内 容：年一度の定期演奏会。会員全員による大合奏や小中高生による演奏、朗読とのコラボレーション。

邦楽合奏団紅薔薇

■第12回邦楽合奏団紅薔薇コンサート“邦楽の響き”

日 時：6月8日(土) 13:30 開場、14:00 開演
 場 所：笛吹市スコレーセンター
 入場料：無料(入場整理券配付)
 内 容：山梨県内在住の邦楽を愛する人達で構成する邦楽合奏団の定期コンサート。

山梨三曲連盟

■山梨三曲連盟定期演奏会

日 時：6月9日(日)
 場 所：山梨県立県民文化ホール 小ホール
 入場料：無料
 内 容：会員の定期演奏会。

洋舞部門

三井京子バレエ研究所

■第33回三井京子バレエ研究所発表会

日 時：6月16日(日)
 場 所：山梨県立県民文化ホール 大ホール
 入場料：無料
 内 容：教室発表会。
 プログラム内容「美しきダニエーブ」・「カルメン」バレエコンサート

民謡民舞部門

山梨県舞踊研究会

■舞踊発表大会

日 時：4月28日(日) 9:30 開場、10:00 開演
 場 所：山梨県立県民文化ホール 小ホール
 入場料：無料
 内 容：民謡、新舞踊等、1年間の練習の成果を発表。

山梨県舞踊連盟

■第42回山梨県舞踊連盟舞踊発表大会

日 時：9月 10:00 ~ 16:30
 場 所：甲府市総合市民会館 芸術ホール
 入場料：無料
 内 容：県内の舞踊愛好者が集い、年に1度の舞台発表を行う。又、歌と踊りの共演など民謡、新舞踊と色とりどりの演目を披露する。

吟剣詩舞部門

山梨県吟剣詩舞道総連盟

■春季吟剣詩舞道大会

日 時：4月21日(日) 13:00 ~ 16:00
 場 所：山梨県立文学館 講堂
 入場料：無料
 内 容：第一部：平成31年度全国吟剣詩舞コンクール山梨県大会
 東日本地区大会への県代表選出。
 第二部：会員吟詠・剣詩舞発表
 会員の親睦・交流・振興を図る。

太鼓部門

紅富士太鼓

■第23回ふれあいコンサートinおおつき

日 時：11月16日(土)
 場 所：大月市民会館
 入場料：無料
 内 容：和太鼓演奏をはじめ、他の音楽ゲストとの共演、豪華景品も当たる抽選会などを実施。

吹奏楽部門

■西関東バンドクリニック2018

日 時：2月9日(土)12:00 開場、13:00 開演
 2月10日(日)8:50 開場、9:00 開演
 場 所：山梨県立県民文化ホール
 入場料：指導者：1日1,500円、2日通し2,000円
 生徒・保護者・一般：1,000円
 内 容：山梨県、埼玉県、新潟県、群馬県の選抜バンドや合同バンドによるコンサート。日本を代表する指揮者、作曲家、吹奏楽指導者による講習会。



賛助会員の紹介

当協会の趣旨に賛同してくださりご協力をいただいている賛助会員の皆様です。

平成31年 3月 1日現在

天正十年(1582年)創業。
鹿革と漆の伝統技を今に伝える甲州印伝の総本家。

www.inden-ya.co.jp



株式会社
吉字屋本店



有限
会社

田中楽器

創業1902年(明治35年) 安心も一緒にお求めください

内藤楽器株式会社

TEL:055-243-8200 <http://naito-gakki.co.jp>

楽器・楽譜・防音室・ピアノ調律・楽器修理・買取・運送・ヤマハ教室



HAYANO

真心と確かな技術

株式会社 早野組

環境への想いをかたちに

◇ 甲州西島名産蕎麦道用紙・用具販賣部

有限
会社

表現社

額縁・洋画・デザイン・日本画材料

みくに画材店

TEL 055-252-1614 FAX 055-252-1618



山形屋琴三弦店

創業145年、最高級の技術で

和楽器の製造と修理を承ります!

(一社)山梨県労働者福祉協会 公益財団法人 やまなし産業支援機構

FUJIFILM

フジカラー総合ラボ

写真は大切な宝 我が家の財産

株式会社 山梨フジカラー

<http://www.yamanashi-fuji.co.jp/>



山梨日日新聞社



山梨文化会館



YBS山梨放送

チラシ パンフレット 作品集 記念誌 あらゆる印刷物に対応



株式会社ヨネヤ

〒400-0031 甲府市丸の内1-14-6 TEL 055-235-4311 FAX 055-235-4313

ヨネヤ 印刷

検索

<http://www.yoneya.co.jp>

連合山梨

〒400-0858 甲府市相生2-7-17
TEL 055-228-0050